

2025年 2月

## 麒麟の翼

東野圭吾

題名の麒麟の翼というのは、東京日本橋に実在する有名な麒麟像です。麒麟は想像上の生き物で本来は翼がありません。しかし、日本の道路の起点であるここから、日本中に夢を抱いて飛び立っていけるようにという願いを込めて、日本橋の麒麟像には翼がつけられています。福島県から上京した若いカップルも幸せになる夢を抱いて日本橋に到着しました。しかし、なかなか思うようにいかない生活が続きます。そんな若いカップルがある日殺人事件に巻き込まれてしまいます。誰が犯人なのか。犯人の行方も気になるところではありますが、話の流れから日本橋近くにある人形町が舞台であり、ここがまた素敵なところで東京名物で有名な人形焼きもそうですが、手焼きせんべい、たい焼きなどおいしそうな物もたくさん登場してきます。個人的に好きな御朱印に関係する日本橋七福神の神社巡りなど、たくさんの興味を引くことがあり、本書を読んでから2度ほど訪れた場所です。さらには、生徒に対する指導の在り方についても言及していることも感慨深かったです。紹介するまでもない東野圭吾さんの小説を存分にお楽しみいただければと思います。

